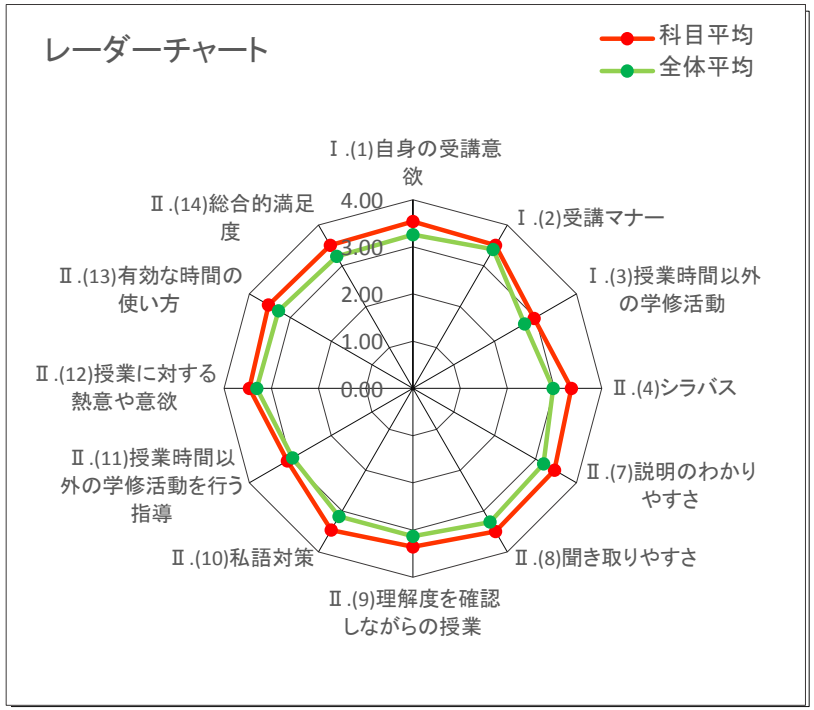
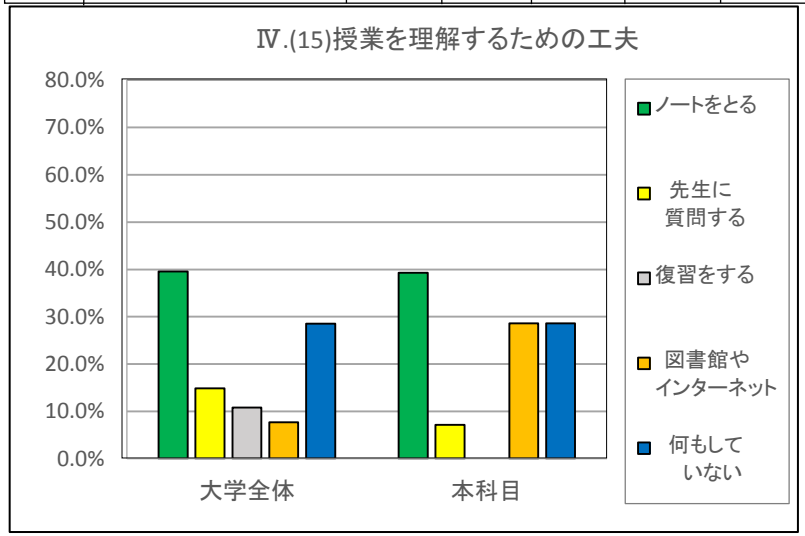
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.54	3.26
	Ⅰ.(2)	3.50	3.40
	Ⅰ.(3)	2.96	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.36	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.46	3.20
	Ⅱ.(8)	3.50	3.27
	Ⅱ.(9)	3.36	3.13
	Ⅱ.(10)	3.46	3.13
	Ⅱ.(11)	3.07	2.94
	Ⅱ.(12)	3.46	3.31
	Ⅱ.(13)	3.54	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	3.50	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	39.3%	7.1%	0.0%	28.6%	28.6%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.33	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.40	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.50	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	23303
科目名	メディアを考える
教員名	

①授業計画の達成度について

共通教育科目であり、受講生は、ビジネス学部、情報学部ほぼ半々である。
　我々が日常的に接し、社会とも関係の深いメディアである故、その機能、役割をジャーナリズムという視点を中心にとらえるようにした。今やメディアとしてのインターネットは、急速に現在進行中で発展している中での授業は面白いがその一方でまた難しい。どこまで私の狙いは伝わっただろうか。

②授業の進め方について

毎回、授業の初めに20分程度、それまでの1週間の間で気になった、関心を持った出来事やニュースを学生たちに訊ね、その中の1件について話し合い、また、こちらから説明を加えて、社会（国際、国内）への関心を高めるようにしている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

ついつい話すことが多くなってしまうが、丁寧な板書とともに、必要な資料等をできるだけ映像やスクリーンで用い、関心と理解を高められるようにしていきたい。メディアと接して、学生たちが社会への関心を高め、視野を広げられるようにしていきたい。

奈良学園大学